

D.I.D JMX 2026 Round 3 5.23 Sat.-24 Sun. [OFFROAD VILLAGE]

ALL JAPAN MOTOCROSS CHAMPIONSHIP

D.I.D 全日本モトクロス選手権シリーズ 2026 第3戦 21Group カップ



大会特別規則(Supplementary Regulation)

2026年4月13日(初版)

1 総論

本大会は一般財団法人日本モーターサイクルスポーツ協会の定める2026年MFJ国内競技規則に基づいて開催される。

2 大会情報

大会名	D.I.D 全日本モトクロス選手権シリーズ 2026 第3戦 21Group カップ
格 式	国際格式競技会(FIM NMFP No. 291/05)・全日本選手権競技会
日 程	2026年5月23日・24日
主 催	(有)うず潮レーシング ウェストポイント 〒350-0846 埼玉県川越市中老袋 295-5 http://www.westpoint.co.jp/
公 認	(一財)日本モーターサイクルスポーツ協会
会 場	オフロードヴィレッジ
申 込 期 間	2026年4月14日(火)~23日(木) ※締め切り後、5日間のレイトエントリーを受け付ける
申 込 先	WEB エントリーのみ https://www1.ms-event.net/mfiweb/user/?a=race.race_entry_list
申 込 問 合 先	(株)MotoSportsPromotion(モトスポーツプロモーション) 〒243-0201 神奈川県厚木市上荻野 3683-20 TEL:046-205-0874 FAX:046-265-0010 Email: motocross@mspro.jp

3 開催クラスと開催日、競技内容

クラス名	開催日・内容
IA1	土曜日:フリープラクティス 日曜日:公式練習兼タイムアタック予選、決勝(15分+1周×3ヒート)
IA2	土曜日:フリープラクティス 日曜日:公式練習兼タイムアタック予選 ラストチャンスレース(第2予選・10分+1周)、決勝(15分+1周×3ヒート)

IBOPEN	土曜日:公式練習兼タイムアタック予選、ラストチャンス(第2予選・10分+1周) 日曜日:公式練習、決勝ヒート1・2(20分+1周)
レディース	土曜日:フリープラクティス 日曜日:公式練習兼タイムアタック予選、決勝(15分+1周×1ヒート)
ジュニアクロス	土曜日:公式練習兼タイムアタック予選、決勝(10分+1周)
キッズ65	土曜日:公式練習、決勝(10分+1周)
チャイルドクロス	土曜日:公式練習、決勝(8分+1周)
CRF125F ワンメイク	土曜日:公式練習兼タイムアタック予選、決勝(10分+1周)
エンジョイ	土曜日:公式練習兼タイムアタック予選、決勝(10分+1周)

4 参加資格と定員

全日本対象クラス

参加資格は2026年MFJ国内競技規則 付則16に準ずる。定員は定めない。

その他併催クラス

参加資格と定員は別途発表する「併催クラス募集要項」に準ずる。

5 出場料

クラス名	出場料
IA1	2026年MFJ国内競技規則 付則16 8 出場料 に準ずる
IA2	
IBOPEN	
レディース	
ジュニアクロス	
チャイルドクロス	別途参加募集要項に準ずる
キッズ65	
CRF125F ワンメイク	
エンジョイ	

CRF125 ワンメイクに限り、CRF125 のレンタル可能。

先着5名/レンタル料1万円(税別)/用品レンタル不可

お問合せ:ウエストポイントクラブハウス 049-226-4141

6 クラスごとの適用規則と追加規則

クラスごとに適用される規則は、下記表のとおりとする。

クラス名	付則 15 モトクロス 競技規則	付則 16 全日本 モトクロス 選手権大会 特別規則	付則 17 モトクロス 基本仕様	付則 18 国内 モトクロス の仕様	付則 18-1 全日本 国際 B 級 の仕様	付則 18-2 50cc クラス の仕様 について	2026 年 チャイルド クロス 開催概要
IA1	○	○	○				
IA2	○	○	○				
IBOPEN	○	○	○	○	○		
レディース	○	○	○	○			
ジュニアクロス	○		○	○			
チャイルドクロス	○		○			○	○
その他承認	○		○				

※ CRF125 ワンメイク・エンジョイ のゼッケンカラーは自由とするが、見やすい色合いであること。

ゼッケンに関するその他の規定はモトクロス基本仕様を適用する。

※ その他の承認・併催クラスの競技運営に関しては 2026 関東モトクロス選手権特別規則書に準ずる。

■ CRF125F ワンメイクに出場できる車両は、ホンダ CRF125F 限定とする。年式/ホイールサイズは問わない。

■ エンジョイクラスの出場可能車両は下記のとおりとする。

・ 2 ストローク車両: 65cc を超える車両 ・ 4 ストローク車両: 85cc を超える車両

7 公式練習兼タイムアタック予選

公式通知で規定される時間内で記録したベストタイムの早い順に順位がつく予選方式。

公式練習として、1 周目は先導付(IA 以外)の徐行走行を行う。また出走しない場合、以降の競技に参加できない。

出走の定義は「スタートラインにライダーが車両と共に並ぶこと」である。タイムを記録できなくても出走扱いとなるが、タイムが記録されなければ順位がつかないため、決勝およびラストチャンス進出優先度はタイムが記録されたライダーの次となる。複数名対象者がいる場合の優先順は抽選で決定する。

タイムアタックの開始について、1 回目のフィニッシュライン通過時に緑旗を振動提示する。最後の黄旗振動ポスト通過後からフィニッシュラインまでの区間で加速し全開走行を開始することが認められる。

8 ラストチャンス

IA2/IBOPEN ではエントリー台数 40 台以上の場合、第 2 予選としてラストチャンスを設定する。

ラストチャンスは 10 分+1 週の予選レースとする。サイティングラップは無し。

グリッド選択順はタイムアタック予選に準じ、順位の良い方から順に選択できる。

■タイムアタック予選での決勝またはラストチャンス進出台数

タイムアタック予選で各組(A・B)1~13 位のライダー(計 26 名) → 決勝進出

タイムアタック予選で各組(A・B)14~28 位のライダー(計 30 名) → ラストチャンス進出

タイムアタック予選で各組(A・B)29 位以下のライダー → 予選落ち

■ラストチャンスでの決勝進出台数

ラストチャンスレースは10分+1週の予選レースとする。サイティングラップは無し。

グリッド選択順はタイムアタック予選に準じ、順位の良い方から順に選択できる。

ラストチャンスレースで1位～4位を獲得したライダー → 決勝進出

※決勝グリッド選択順は、予選27位～30位として扱う

ラストチャンスレース5位・6位のライダー → 決勝リザーブライダー

ラストチャンスレース7位以降のライダー → 予選落ち

9 IA2、IBOPEN クラスにおけるシード制の扱いについて

シード制度(国内競技規則付則16 19決勝レース出場資格 にて規定)については、通常通り運用する。

シードライダー資格を持つ暫定ランキング1～5位の選手が予選に出走し予選落ち扱いとなった場合、シード権を行使して決勝レースに出走することが出来る。その場合のグリッド順などは上述規則に従って決定される。

10 賞典

賞典はエントリー後に発表する公式通知に示す。

11 エントリー付帯パスと追加購入可能パス、価格

・ライダー1名のエントリーに付帯するパスの種類(枚数)

ライダーパス(1)、ピットクルーパー(1～2)^{※1}、一般入場券(0～2)^{※2}

※1 ピットクルーの登録人数により変動する。

1名のピットクルーが複数ライダーに登録している場合でも1名に1枚のみ付帯される。

※2 IA1/2:2枚、IBOP/レディース:1枚、その他:0枚

・エントリー時に購入できるパスの種類と価格、枚数制限

ゲストパス	2,200円/枚	10枚まで
ライダー用一般入場券	3,520円/枚	無制限

※エントリー時に駐車パスの販売はございません。

※パドック内通行証をご希望の方は主催者までお問い合わせください。

12 Cパドック事前区画予約購入について

通常Cパドックは、ワークス・サテライトチーム以外の選手専用パドック(無料)であり、当日の選手の来場順に、入場ゲートにてスタッフが区画の割り当てを行なうため場所を選べないが、事前に希望の区画を予約購入することができる。

予約方法等の詳細は各選手宛てに郵送されるパドックパスに同封される。

13 入場料金等(大会2日間通し:税込価格)

入場料金

- ・前売入場券 一般 4400円／女性・学生 3850円
- ・当日入場券 一般 5500円／女性・学生 4400円
- ・中学生以下無料

観客用一般駐車場料金について

大会2日間通し 四輪1台 1000円 / 二輪 無料

14 ゼッケンデザインに関する注意事

2026年の規則改定により、ゼッケンの寸法規則が緩和された。

改定初年度であることを考慮し大きく逸脱していない限り車検不合格の判断としない。

ただし、車検長が“計測記録員が読み取れない可能性が高い”と判断したゼッケンについては修正を“推奨”する。

レース中にトランスポンダーや計測機器に不具合が生じた際に計測記録員はゼッケンを目視で確認し

計測に努めるが、読み取れなかった場合に周回数や順位が正確に計測されない可能性があることを、

当該ライダー およびチームは理解しなければならない。

なお、ゼッケンが読み取れないことに起因した計測トラブルについて、主催者および競技運営団は一切の責任を負わない。

15 ライディングアドバイザーについて

2026年の規則改定により、コースの下見ができる者として「ライディングアドバイザー」が

追加された。ライディングアドバイザーの登録は大会当日のライダー・ピットクルー受付にて

同時に受け付けるものとする。登録には、登録を希望する本人のモトクロス競技ライセンス

(画面もしくはプリントした紙)の提示が必要である。

16 スタート進行時の傘持ちについて

2026年の規則改定により、ウェイティングエリアおよびスターティングエリアにライダー1名につき

1名の傘持ちが入場できることとなった。傘持ちについては登録等を必要とせず追加の入場資格を問わない。

万一の負傷の場合、MFJ 競技/エンジョイ/ピットクルーライセンス保持者にはスポーツ安全保険が適用

されるが、非保持者は対象外となる。負傷した際は必ず救護室で診察・治療を受けなければならない。

なお、傘持ちはウェイティングエリアおよびスターティングエリア内で次の行為を行うことが規則で

禁止されている。

マシンを運搬する/マシンの整備をする/グリッド整備をする/無線等の通信機器(スマホ含む)を使用する。

17 その他

本特別規則に規定されていないすべての事項は、2026年MFJ国内競技規則に従い運営される。追加の特別規則およびタイムスケジュールを含む告知事項についてはエントリー締め切り後に順次大会公式通知として参加者に通知する。

以上

D.I.D 全日本モトクロス選手権シリーズ 2026 第3戦
21Group カップ
大会事務局